ご使用上の注意

・本製品のお取り扱いには十分ご注意ください。製品を落としたり、強い衝撃を与えて損傷した場合は、保証の対象外となります。
　十分乾かしてから再度電源を入れて動作確認ください。
・本製品を分解したり、改造しないでください。その場合、保証対象外となります。
・電池などの消耗品は保証の対象になりません。
・ご使用後は、水を含ませた湿った布で軽く本体を吹いた後に乾いた布で水分を拭きとってください。
・お手入れに薬品や強力な洗剤等は使用しないでください。
・次にあげる場所やものによっては正確な探知ができないことがございます。
　1.ビル内での探知
　2.土の中に埋まっている目標物
・金属探知器の操作には習熟が必要です。ヒントを基に練習されることを推奨します。
・電池残量警告表示が点灯しましたら、すみやかに電池を交換ください。

保証書

製品名：金属探知器
品　番：CS200
保証期間：お買い上げ日より12ヶ月
ご氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
ご住所：　　TEL(　　)
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ご購入日：＿＿＿＿＿＿＿＿　販売店名：＿＿＿＿＿＿＿＿

販売店様へ：ご購入日および販売店名は必ずご記入ください。

※修理メモ
この保証書は本書に明示した期間内に発生した故障等の無償修理をお約束するものです。

発売元：電子通商株式会社
東京都杉並区浜田山4-12-1　TEL:03-5377-3838

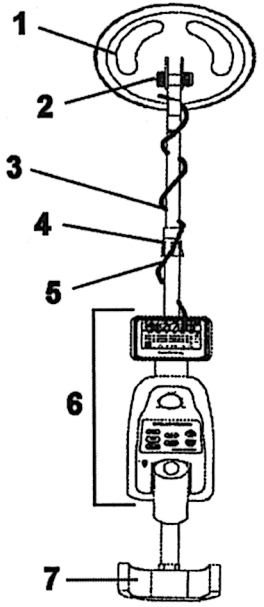
取扱説明書　デジタル金属探知器

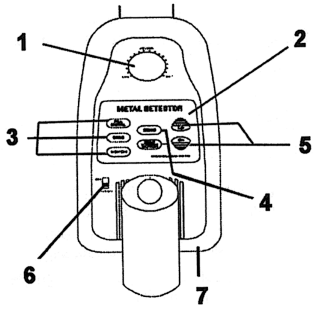
品番：CS200

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みください。

本体各部名称

1　サーチコイル
2　角度調節ボルト
3　柄
4　締付けナット
5　ケーブル
6　操作本体
7　腕補助部





コントロールパネル各部名称

1　音量ノブ
2　パネル
3　操作選択ボタン
　ALL METAL/DISC/NOTCH
4　操作ボタン
　SENS or DISC/NOTCH
5　上下操作ボタン
6　電源スイッチ
7　ヘッドホンジャック

組立方法（完成図は上をご参照ください）

1.サーチコイル部の角度調整ボルトを緩め、柄を差し込み軽く回し締めます。
2.腕補助部を操作本体の後部のねじで、取付けます。
3.締付けナットを緩め、柄の長さを調節ください。
（本器を持ち、自然に床から2～5cmの位置になるよう調節ください）その後、締付けナットを締めて固定ください。
4.サーチコイルケーブルを柄の部分に巻き付けながら、操作本体裏側のコネクタに差し込みます。
※ケーブルはきつくは巻き付けないでください。コネクタには向きがありますのでご注意ください。
5.角度調節ボルトを緩め、本体を持って地面に対してサーチコイルが平行になるよう角度調節ください。

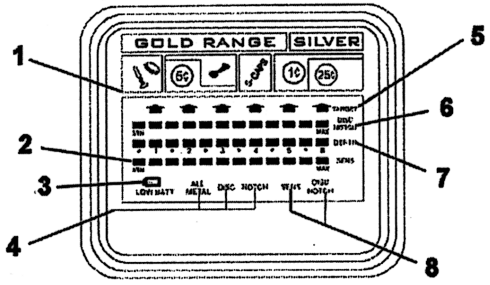
電池交換

1.初期的に電池がセットされていないときや電池表示が点灯した場合(ディスプレイの電池残量警告）は、新品に交換が必要です。
2.操作本体の中間左右に電池ボックスがございます。それぞれを左右にスライドさせ、極性に注意して9Vアルカリ乾電池2本をそれぞれにセットください。電池は、それぞれ違うメーカの製品を混ぜないでください。）
※極性は電池ボックス内部に+/-で表示されています。電池の+/-と合わせてください。
※1週間以上の長期間ご使用にならない場合は、電池は取り外して保管ください。
※電池カバーは同じ場所に同じカバーをセットください。

DENSHI

発売元：電子通商株式会社
東京都杉並区浜田山4-12-1
TEL:03-53773838

ディスプレイ各部名称



1.金属アイコン
ゴールドレンジ：
ネジ/ビン蓋表示：鉄もしくは金属の薄片
（さびた鉄はまれにシルバーで反応）
5セント表示：ニッケル
プルタブ表示：アルミ缶のプルタブ
（純度の低い金も反応することあり）
S-CAP表示：ボトルの金属螺旋状ふた
（小さな金も反応することあり）
1セント表示：亜鉛と銅のコイン
（大きな金も反応することあり）
シルバーレンジ：
1セント/25セント表示：銀のコイン
（大きなアルミに反応することもあり）

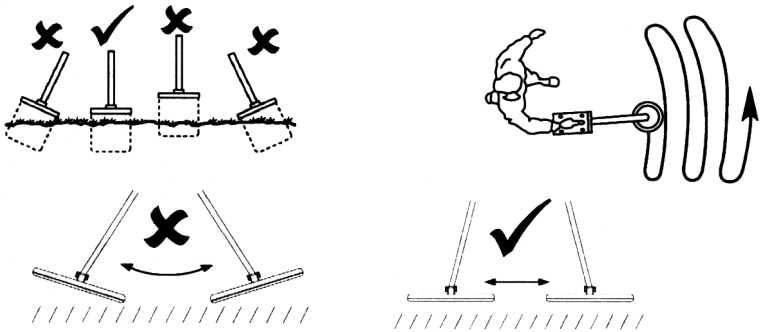
2.感度レベル　3.電池残量警告
4.機能選択表示　5.目標物表示
6.DISC & NOTCH　7.深さ表示
8.感度 or DOSC & NOTCH操作表示

※目標物表示は、目標物の種類だけでなく、深さも確認できます。強い信号の場合、はっきりした矢印が現れ、弱い場合は点滅します。

ご使用方法

1.電源投入前に音量ノブを12時の位置（最大最小の中間）にあわせます。
2.電源をONにすると全表示が点灯した後、待機モードに入ります。その後適切なモードを選択ください。
※金属の探知には、サーチコイルを以下のように左右水平にゆっくりと動かして
探知ください。

※左右水平に動かす正しい測定方法
図のレが正しい方法で、×が正しくない方法です。
サーチコイルは、地面と水平を保ち約1.25～5cm程度の距離が適正です。
本製品は、サーチコイルを動かさないと正確な測定ができません。ご注意ください。



操作ボタンの選択

この金属探知器は、3種類のモード選択ボタンがあります。
ALL METAL:反応感度のみ変更可能で、すべての種類の金属に反応。SENS値のみ調整可能。
DISC:目標物のレンジをほかと分別探知
DISCを選択して、ボタン感度/DISCレンジ調整ボタンを押し、上下ボタンで画面上で目標物レンジを選択
例：もしDISCレベル4（右から4個目）だけ選択するとS-CAP・1セント・25セント該当の金属のみ反応
NOTCH:純正な銀もしくは金を探知
NOTCHを選択し、DISC/NOTCHボタンを押し上下ボタンによって反応物の純度を変更ください。
表示が中心によるほど低い純度に反応します。

探知音

・ALL METALモードでは、金属探知時にシングルトーンで、音が鳴ります。
・DISCモードもしくは、NOTCHモードでは3種類の音の区別により、どの金属を探知したかわかりやすい仕様になっています。
低域音：小さな金、釘、金属製ボトルのキャップ、ニッケル
中域音：アルミ缶プルタブ、亜鉛、銅、合金、金のリングの15％
高域音：真鍮、銀、高度に酸化した鉄（中域のこともあります）

感度調節

・目標物の埋まっている深さに応じて感度調節することが、非常に重要です。深い部分にあるものを探知する場合は、SENSレベルを上下ボタンを高めに設定する必要があります。
※感度を高く設定すると、テレビのアンテナや電波や電線にも反応することがあるのでご注意ください。

ヘッドホン使用時

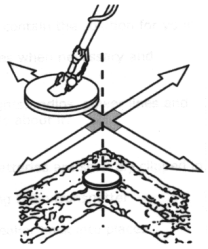
・端子は、3.5mmのオーディオジャックです。
・ヘッドホンのコネクタを本器に差し込む前は、必ず音量をゼロに設定し、金属に反応させながら少しづつ音量を上げてください。
・ヘッドホン使用時は、自動的に内部スピーカ音は切れます。

※グランドバランスについて

本製品には、グランドバランス調整機能はありません。ALL METALモード時に、土壌のミネラル分や波打ち際の砂浜での海水の影響を避ける際に使う機能です。ご必要だとご判断いただいた時は、上位機種をご検討ください。

ヒント：ピンポイントターゲット

・製品の性質を理解するために最初にコインなど決めたターゲットを基に実験を繰り返すことをご推奨します。
・ヘッドの振り方やスピード、方向、地面との距離、感度やモードの違いなど実際のターゲットを探すことでより上手に本製品を使いこなすことができると思います。
・地面に目標物を埋める場合は、目印をつけておくようにすると便利です。



金属探知器測定の仕組み

金属探知器のサーチコイルは、コイルが巻かれておりこれにより磁界を発生するトランスミッタとなります。サーチコイル内の別のワイヤーがレシーバとなっています。発信された信号は、探知される金属のインダクタンスに応じて反応時間に遅れが生じます。これは材質の導電性や大きさによって異なりますが、この性質が下記のように違いがあるため、識別させる方式としております。

Material	Electrical conductivity (S/m)	Material	Electrical conductivity (S/m)
silver	63.01×10^6	nickel	14.3×10^6
copper	59.6×10^6	iron	9.93×10^6
gold	45.2×10^6	platinum	9.66×10^6
aluminium	37.8×10^6	tin	9.17×10^6
calcium	29.8×10^6	sea water	4.788
zinc	16.6×10^6	drinking water	0.0005 ~ 0.05